

訂正とおわび

■ 2015年6月号

● 特集

p.54 図1(f)：抵抗 R_1 の下の端子をショートにする

p.67 左↓9行目：図21→図19

p.78 図16： $f_r \rightarrow f_0$

p.89 図4：「 $I_{CTr2} = h_{FETr2} I_{ETr1} \dots$ 」のフキダシの矢印が指す先を Tr_2 に変更

p.97 図19：「負帰還のときは…」のフキダシを削除

p.103 左↑2行目：その65→その73

p.117 図7(b)：200 Ω → 100 Ω

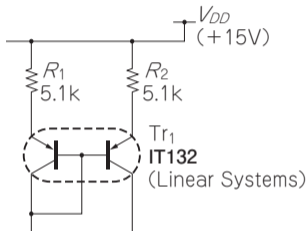
p.123 式(9)： $20\log_{10} V_2 V_1 \rightarrow 20\log_{10} \frac{V_2}{V_1}$

● 特設コーナ

p.132 右↓3行目：90～180° → 0～90° または 0～180°

本誌のバック・ナンバーにおいて、下記の個所に誤りがありました。おわびして訂正いたします(本誌のウェブ・ページで同様の内容を掲載しています)。 (編集部)

p.132 図14： Tr_1 を右上図のように修正



● 国産高周波シミュレータ S-NAP Microwave Suite 無償版

p.144 注釈：信号の波長により十分短い長さの伝送線路→伝送線路

● 研究室で役に立つ！センサ応用回路集

p.162 図8(a)： $V_{H2} \rightarrow V_{H1}$

● モータ・コントロール実験室～サー

ボ制御編～

p.193 左↑4行目：サーボ・ループ→サーボ

p.195 図15のフキダシ：
-69.6 dB → 69.6 dB

p.196 図17(a)の縦軸：発生同期→発生周期

● 別冊付録

p.24 左↑2行目：R1 → R0

p.24 左↑3行目：R1 → R0

p.24 左↑4行目：R1 → R0

p.24 表2のキャプション：命令LD2S R2, @R1 → 命令LD2S R0, @R1

p.24 表3のキャプション：命令ST4 @R1, R2 → 命令ST4 @R1, R0

p.33 左↑5行目：DDR2メモリ → DDR3メモリ